



Facebook

ホームページ



Instagram

<完成工事紹介>

2024年2月末に完成した『令和4年度 多治見国道瑞浪維持管内整備工事』をご紹介します。



19号土岐地区(舗装工)



弁天地下横断歩道(屋根取替え)



21号土岐地区(法面簡易吹付法枠)



現場代理人：武川 真一(右)
監理技術者：鈴木 良彦(左)
担当技術者：新田 和久(中央)

せんとらるライナー
食堂車

歴史のロマン 尊王討幕はここから始まった

桂小五郎隠れ家 料亭やけ山跡



【桂小五郎】

幕末、長州藩内部で佐幕論と攘夷論が拮抗していた。1862年、藩主の毛利義親は江戸藩邸を出て京へと向かっていた。攘夷派の桂小五郎や伊藤俊輔(後の伊藤博文)等は中津川宿へ早回りし藩主の到着を待った。その間、幕府役人の目から逃れるため隠れ家としたのが、「料亭やけ山」であった。6月20日に藩主毛利義親は中津川宿本陣に到着すると24日の帰洛まで、桂小五郎等は義親を説き続け、長州は尊王討幕へと舵を切った。



【カウンター10席のみの隠れ家】



【21時以降はBarに】

さて、今年一月、その「料亭やけ山」が「桂小五郎隠れ家料亭やけ山跡」として復活した。店舗をリニューアルし運営するのは、中津川駅前で日本料理店「更科」を営む鈴木貴実隆さん。鈴木さんは、地元一流食材は殆ど東京や大阪に高値で買回られない。しかし、裏返せば地元の生産者を育てているのは都会の高級店と言うことである。そこで鈴木さん

は、地元にも都会に負けないお店を出さなければならぬと思いついた。料理の経験が豊富な鈴木さんは、この大満足の料理人として、大山さんに出会った。大山さんは中津川市神坂の出身で名古屋の経験もある老舗料亭



加えて、溪流釣りや山菜採りを趣味とする「地産地消」を絵に描いた様な人物。この大山さんとのお会いから、「桂小五郎隠れ家料亭やけ山跡」を開くことにした。

営業時間 18時から(要予約)
食材の仕入れ関係上、不定休
定休日 中津川市新町4-11
所在地 0573-64-2882
電話 なし
駐車場 なし



Instagram

現場担当者から

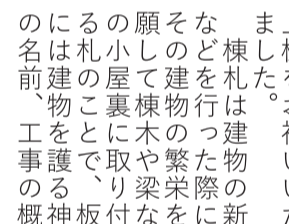
国道19号線の地下横断歩道補修工事を多治見市で4箇所、舗装工事を土岐市で2箇所、法面工事を21号線で1箇所行いました。塗装工事、屋根取替工事、ウレタン塗膜防水工事、タイル補修工事、簡易吹付法枠工事等々、未経験の工事はばかりでしたが、協力会社の方々にご指導いただき何とか施工する事ができました。特に、屋根の塗装工事、取替工事は既設塗装に鉛が含まれていた為、飛散・曝露対策を行いながらの施工に苦労しました。小中学生の通学路でもあり、第三者災害には細心の注意を払い施工を行いました。工事中お世話頂いた地域住民の皆さまに感謝申し上げます。

建築NEWS



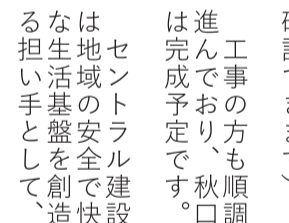
【棟上げ完了】

昨年12月吉日、本町地内の新築家が、棟上げを行いました。この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。



【小屋組の様子】

この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。



【「となりのトトロ」のワンシーン】

この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。



【(神様の名前が書かれた)棟札】

この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。この日は、お天気に恵まれ、無事に棟上げが完了しました。

企業理念

社は

企業は人なり

人は姿勢なり

姿勢は心なり

社訓

一、人・姿勢・心の基本は

挨拶にあると知れ

一、礼儀を正し、

前向きで素直たれ

一、信用を第一とし、

知恵と工夫と努力で

利益を追求せよ

一、反省し改善し進化せよ

綱領

我々、セントラルグループ全社員は、
企業理念の根幹たる
人・姿勢・心を研ぎ、
社業の繁栄を築き、
地域の安全で快適な生活基盤を
創造する担い手として、
社会に貢献することを使命とする。

企業理念の意味するところ

わが社の思想、進むべき方向性。そして、当社において「正しい考え方」とは何であるのか。それらを簡潔に要約したのが、右の企業理念です。我々セントラルグループ全社員は、この企業理念に価値観を共有し結束し、地域の安全で快適な生活基盤を創造する担い手と成るべく進化を続けて行く所存です。

読書尚友

古典60選

80 / 60 + a

『紫式部日記』 紫式部

970年頃

1020年頃

読書をして昔の賢人を友にすること

グループ共同代表 阿部伸一郎



紫式部日記

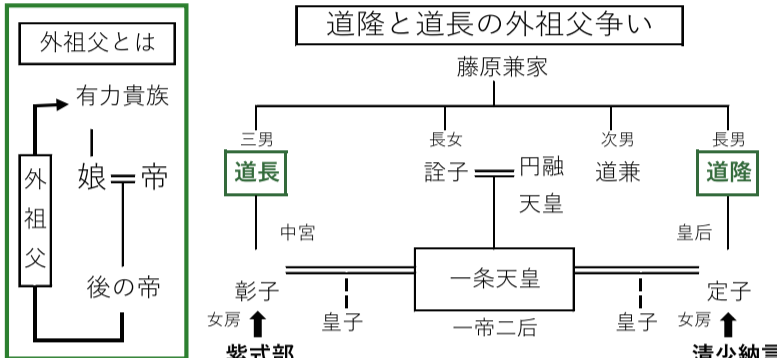
女性が教育を受けることが憚られた、今から千年以上も昔。パソコンなどの便利な機器がある筈もなく、貴重品だった紙すら無駄にすることが許されなかった時代。たった一人の女性が頭の中で物語を組み立てて全五十四帖、四百字詰め、原稿用紙二千四百枚、百万字にも及ぶ大長編小説を書き上げた。こんなことを成し遂げた、紫式部を天才と言わずに何と表現でき様。『源氏物語』も、きつと読めば面白いに違いないが、これだけの長編を読む時間も根気もない。と言うことで『紫式部日記』を読んだ。

時は、平安中期。藤原北家による摂関政治の真つただ中。紫式部は、同じ北家ではあったが、経済的に困窮する中級貴族の家に生まれた。父は和歌や漢学に精通した学者で花山天皇から式部丞(文部省)の官職を任じられたこともあった。母は幼くして亡くした。この時代、本名は霊が宿る神聖なものとして、女性の名は居住地や父親の職業に因んで呼ばれた。紫式部の名も父の職から来る通称で、本名はおろか生没年も分かっていない。女性に学問は不要とされた時代である。弟が父から教わっているのを傍らから聞いて知識を得

たと言う。父は花山天皇が退位すると閑職に追いやられた。十年後にやっと越前国の受領を任じられ彼女も行動を共にした。その二年後、彼女は親子ほどの年の差がある又従弟と結婚するため父を残して京に戻った。翌年、一女を授かるが夫は二年後に亡くなった。夫に先立たれた彼女は、幼い娘と二人どう生きていけばいいのかと悩み苦しんだ。そんな不安を紛らわすために、物語を書くことに没頭した。こうして誕生したのが『源氏物語』であった。

骨肉の権力闘争を繰り広げる藤原一族において、最高の権力掌握術は自分の娘を帝のお妃にして後の天皇の外祖父となることであった。藤原摂関政治の最盛期を築いた道長は、既に長兄道隆の長女定子が正妻として入内していた一条天皇に13歳の長女彰子を力づくで入内させ前代未聞の二帝二后を実現させた。兄の道隆が弟の道長か、どちらの娘が皇子を出産するかの争いである。つまりは、定子か彰子かどちらか一条天皇のお気に入りになるかである。文学を好んだ一条天皇を引き寄せるために兄弟が考えた戦術は同じであった。定子には『枕草子』の清少納言が、彰子には『源氏物語』の紫式部が家庭教師役の女房として仕えた。その後の諸々の経緯は端折るが、二十歳で彰子が懐妊すると、道長は紫式部に出産記録係を命じた。それがこの著『紫式部日記』である。

彰子は三十時間以上におよぶ難産の末、道長の望み通り皇子を出産した。おめでたい結果だったこともあろうが、紫式部は、宮中の醜さ、貴族の遠回りで起る嫌がらせの数々を記録文とは思えない赤裸々な表現で綴った。特に有名なものが、「利口ぶって偉そうにしているが浅はかな恥知らず女」と辛辣に記した清少納言への批判である。平安時代は四百年も続いたが、大きな戦がなかったせいか、国史のエアポケットになっている感がある。私も「大河」に刺戟され勉強を始めたが、戦国史とは違ういぶし銀の面白みがある。平安中期を知る教書として、是非この『紫式部日記』をお勧めする。



元来、「せっかち」な性格である。 そう聞かされた皆さんの想像を遥かに超える「せっかち」だと思っ。一番そう感じるのは、仕事帰りの車の中だ。自宅から仕事場までは車で10分程度。信号待ちの時間が勿体ない。で何をやるか？ 自宅に着いたらすぐに着替えられるよう、シャツのボタンを外し始めるのだ。信号待ちが長い時は、なんなら靴下も脱ぐ。但し、以前これで失敗したことがある。自宅に到着した際、来客がいたのだ。慌ててシャツのボタンを閉めた。どうやら「せっかち」は遺伝のようで、父親は、冬場に湯たんぽを利用するのだ。が、昼の2時頃には湯を入れてしまう。明け方の最も寒い時間には、すっかり冷え切った湯たんぽを抱いて寝ている。母親もそうであった。夕食に天ぷらを作る際、これまた午後の2時頃から揚げ始めるため、夕食時にはすっかり冷め、シンニヤリした天ぷらを食べることになる。私は実家を離れていた期間が長く、我が家のこの生活に影響を受けずにすんでいた時期もある。ゆったりとした満ち足りた時間の中に身を置いていた。すっかりその生活に馴染んだ頃、恵那に戻ることにになり、実家生活に復帰した。数か月間は「何なんだ！この夫婦は!？」と驚きの連続だったが、冒頭に記載した通り、元来自分も「せっかち」。すぐに感覚を取り戻した。…というわけで、そんな生活が一〇年以上続いており、

「ポンコツケアマネ、今日も行く」

「せっかち」な家族

今の自分の暮らしの中で「せっかち」さを痛感するのは食事である。ここ三年程、朝食以外は座って摂っていない。つまり立ち食いである。多くの利用者様ご家族に比べたら大したことはしていないが、柴犬の介護の後、母の介護が始まり、現在の父の役割・母の役割・自分の役割と、介護をすべてこなしている。食事やゆとりを摂る時間が確保できないのだ。きつと私の性格が「せっかち」ではなく、もっと上手に家事をやりくりする賢さがあれば、座って食事をすることもできるのだから。

「せっかち」な家族

元来、「せっかち」な性格である。そう聞かされた皆さんの想像を遥かに超える「せっかち」だと思っ。一番そう感じるのは、仕事帰りの車の中だ。自宅から仕事場までは車で10分程度。信号待ちの時間が勿体ない。で何をやるか？ 自宅に着いたらすぐに着替えられるよう、シャツのボタンを外し始めるのだ。信号待ちが長い時は、なんなら靴下も脱ぐ。但し、以前これで失敗したことがある。自宅に到着した際、来客がいたのだ。慌ててシャツのボタンを閉めた。どうやら「せっかち」は遺伝のようで、父親は、冬場に湯たんぽを利用するのだ。が、昼の2時頃には湯を入れてしまう。明け方の最も寒い時間には、すっかり冷え切った湯たんぽを抱いて寝ている。母親もそうであった。夕食に天ぷらを作る際、これまた午後の2時頃から揚げ始めるため、夕食時にはすっかり冷め、シンニヤリした天ぷらを食べることになる。私は実家を離れていた期間が長く、我が家のこの生活に影響を受けずにすんでいた時期もある。ゆったりとした満ち足りた時間の中に身を置いていた。すっかりその生活に馴染んだ頃、恵那に戻ることにになり、実家生活に復帰した。数か月間は「何なんだ！この夫婦は!？」と驚きの連続だったが、冒頭に記載した通り、元来自分も「せっかち」。すぐに感覚を取り戻した。…というわけで、そんな生活が一〇年以上続いており、

花山天皇が命名したと伝わる 笠置山

恵那市街から見て北側にそびえる笠置山は、市内の多くの学校の校歌にも歌われる山で、恵那市民にとっての「ふるさとの山」と言った存在である。この山名の由来に関する興味深い話がある。実は、この山を笠置山と命名したのは、紫式部の父が仕えた花山上皇だと言われている。寛和元年(986)に退位した花山天皇は出家し諸国を行脚した。東山道を通ってこの地に立ち寄った際に、この山は「京の笠置山の様だ(眺めつつ、笠置の山と名付けしは、これも笠置く、しるしなりけり)」と詠んだことで、笠置山と呼ばれるようになったと伝わっている。山中には、天然記念物ヒトツバタゴとヒカリゴケの自生地もある。また、山腹北側にはピラミッド・ストーンや古代岩刻文字(ペトログラフ)が刻まれている岩が見られるほか、南側には東洋一と言われるボルダリングエリアもあり、観光恵那にとって欠かせない存在である。

「せっかち」な家族

今の自分の暮らしの中で「せっかち」さを痛感するのは食事である。ここ三年程、朝食以外は座って摂っていない。つまり立ち食いである。多くの利用者様ご家族に比べたら大したことはしていないが、柴犬の介護の後、母の介護が始まり、現在の父の役割・母の役割・自分の役割と、介護をすべてこなしている。食事やゆとりを摂る時間が確保できないのだ。きつと私の性格が「せっかち」ではなく、もっと上手に家事をやりくりする賢さがあれば、座って食事をすることもできるのだから。

「せっかち」な家族

今の自分の暮らしの中で「せっかち」さを痛感するのは食事である。ここ三年程、朝食以外は座って摂っていない。つまり立ち食いである。多くの利用者様ご家族に比べたら大したことはしていないが、柴犬の介護の後、母の介護が始まり、現在の父の役割・母の役割・自分の役割と、介護をすべてこなしている。食事やゆとりを摂る時間が確保できないのだ。きつと私の性格が「せっかち」ではなく、もっと上手に家事をやりくりする賢さがあれば、座って食事をすることもできるのだから。

せんとらるライナー乗務員室

鎌田 圭太郎
工務部
<2021年12月入社>

座右の銘 負けるが勝ち
趣味 麻雀、競馬

・休日の過ごし方 二度寝、競馬、ゲーム、動画鑑賞

・仕事のやりがい 一つ一つの現場を通じて、沢山の人の人と関わるところです。現場監督は、人と人を結びつける仕事だと感じます。

・上司からの一言 責任感と協調性があり誰からも親しまれる。飲み込みが早く、現場を自分なりに考えながら進めていく姿勢は若手の見本。いろいろな現場を経験し、将来のセントラル建設を背負って立つ人物へ成長してほしい。

せんとらるライナー待合室

五郎くんは何をしています？

5人の兄弟が何かをしています。
①一郎君は、料理をしています。 ②二郎君は、勉強をしています。
③三郎君は、ぬりえをしています。 ④四郎君は、オセロをしています。
五郎君は何をしていますか？

【79号の答え】 解説

5リットルの容器に水5リットルを入れます。それを3リットルの容器に水が満タンになるまで移します。すると、5リットルの容器に残った水は2リットルになります。そして、3リットルの容器の水を全部捨てて、5リットルの容器に入っている水2リットルを3リットルの容器に移します。あとは、5リットルの容器に水5リットルを入れ、3リットルの容器に水1リットルを移したら、5リットルの容器に4リットルの水が入っていることになります。